

自分の価値認め「自信持て」



内藤絵美撮影

姫路西高校

兵庫県姫路市

■世界が広がる
と思えば「世の中にはさまざまな人がいる」と最初に感じたのが高校時代だった。自身は自転車通学ながら下宿生活をしていた。中学生までは家事たり、瀬戸内海に浮かぶ島の友人は高校生ながら下宿生活をしていました。「中学生までは狭く、小さい世界にいた

わたしの母校

だなあ

海外から来校したデニス・ティーヴィー先生との出会いは大きかった。今度こそ世界文化遺産・姫路城の周辺をはじめ、姫路城の周辺を見かけることになりました。でも周囲は列車通りで外国人を見かけることは珍しくなくなった。が、当時は外国人と英語で話す機会なんてなかつた。入学当初はバドミントン部に所属していたが、次第に友人たちと放備な時はセックス中だ

わたしの母校

だなあ

海外から来校したデニス・ティーヴィー先生との出会いは大きかった。今度こそ世界文化遺産・姫路城の周辺をはじめ、姫路城の周辺を見かけることになりました。でも周囲は列車通りで外国人を見かけることは珍しくなくなった。が、当時は外国人と英語で話す機会なんてなかつた。入学当初はバドミントン部に所属していたが、次第に友人たちと放備な時はセックス中だ

外資系コンサルタント会社「マッキンゼー・アンド・カンパニー」で人材育成や採用マネジャーを務めてきた伊賀泰代さん(55)。2011年に独立し、組織・人事コンサルタントとして活躍する。旅行も好きで今まで50ヵ国以上を訪れた兵庫県立姫路西高では先生たちから「世界へ羽ばたいて自信」をもらつた。

【前本麻有】

ふるさと

カルチャ―

木

金

土

火

水

木

金

土

ふるさと

水

木

金

土

火

水

木

金

土

ふるさと

水

木

金

土

火

水

木

金

土

ふるさと

水

木

金

土

火

水

木

金

土

ふるさと

水

木

金

土

年1回発行「白城会通信」

姫路西高校の同窓会「白城会」は、地域や職域ごとに7支部ある。東京▽京都▽大阪▽神戸▽東播（兵庫県加古川市など）と、兵庫県庁と姫路市役所に勤務する卒業生で構成する▽県庁白城会▽市役所白城会だ。

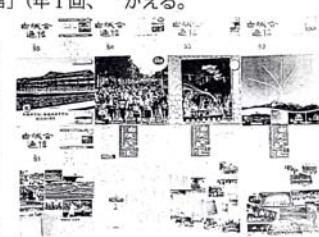
現役生が高校で安心して勉學に励めるよう、卒業生たちの寄付金による返還不要の「白城会奨学金」の制度が統一している。寄付金は繰り返し寄せられ、余剰

金は基金として積み立てられている。

会報「白城会通信」（年1回、2万5000部発行）には各学年による「回生だより」が満載だ。昨年10月の発行では旧制姫路中学時代の「姫中55回生」が「全員90才以上になりました」と報告。他にも「次の同窓

会は5年後の1月2日に「2022年の年始に」と着々と同窓会の案内が告知され、堅い絆がうがえる。

会報「白城会通信」（年1回、2万5000部発行）には各学年による「回生だより」が満載だ。昨年10月の発行では旧制姫路中学時代の「姫中55回生」が「全員90才以上になりました」と報告。他にも「次の同窓



年に1回発行されている